

特集

——市民交流大学10周年——

おかげさまで **きらり・たちかわ** は、 10周年を迎えました。

たちかわ市民交流大学が発足して、今年の秋で10年になります。

そこで、市民交流大学の講座情報誌「きらり・たちかわ」では、前号と今号にわたって10年の歩みを紹介しています。前号ではこれまでに取り上げた連載記事などを紹介しました。

今号では、表紙の歩みを辿ります。第1号から深水雅一郎さん（立川市在住）にデザインしていただきました。カラーでお見せできないのが残念ですが、10月開催の『「きらり・たちかわ」10年の歩みと深水雅一郎展』で見ることができます。

お楽しみに！

1号 (2007.9)



2号 (2007.12)



3号 (2008.3)



4号 (2008.6)



5号 (2008.9)



6号 (2008.12)



7号 (2009.3)



8号 (2009.6)



9号 (2009.9)



10号 (2009.12)



11号 (2010.3)



12号 (2010.6)



13号 (2010.9)



14号 (2010.12)



15号 (2011.3)



16号 (2011.6)



17号 (2011.9)



18号 (2011.12)



19号 (2012.3)



20号 (2012.6)



21号 (2012.9)



22号 (2012.12)



23号 (2013.3)



24号 (2013.6)



「きらり・たちかわ」創刊10年、おめでとうございます

10年を振り返ってみると「早い、もう10年か。笑い話のようだけど創刊号は“わら半紙”のような紙だった。その上、印刷は市役所内の簡易印刷機だったし、仕上がりの質は悪かったなあ。」ということが真っ先に思い出されます。この状況を一刻も早く改善してほしいと、担当者に苦情を申し出たこともありました。

市民交流大学情報誌の主旨や記事内容、意欲は良かったのですが、当時は見栄えに対する意識が今と比べると相当違っていたように思いました。

今や体質も容姿もすっかり端麗になった「きらり・たちかわ」に関われることを光榮に感じながら、市民と共生しつつ益々の発展を期待します。

深水 雅一郎

25号 (2013.9)



26号 (2013.12)



27号 (2014.3)



28号 (2014.6)



29号 (2014.9)



30号 (2014.12)



31号 (2015.3)



32号 (2015.6)



こうして10年分の表紙を集めてみると、結構な迫力です。「こんなに長い間やってきたのか〜。」と思う反面、自分でも不思議なくらい「あっという間の10年」でもありました。この間、たくさんの市民の方々に誌面に登場していただき、多くの編集委員が関わって、「きらり・たちかわ」が続いてきました。

編集委員としては、すべてが満足のいく内容ではありませんでしたが、続いたことを誇りに思います。

次の秋号は、若い編集委員を迎えて、新しい誌面を目指し奮闘中です。次なる10年に向け、不安と期待とを持ち、新たなスタートです。読んでくださった皆様、ありがとうございました！！

(加藤倫)

33号 (2015.9)



34号 (2015.12)



35号 (2016.3)



36号 (2016.6)



37号 (2016.9)



38号 (2016.12)



39号 (2017.3)



10年のご愛読に
感謝いたします。
次号の
「きらり・たちかわ」
は一新！

市民交流大学10周年記念イベント

深海の巨大イカ類 vs マッコウクジラ

9/2 (土) 14:00 ~ 16:30 女性総合センター *詳細は3ページをご覧ください。

【講師：窪寺恒己さん（国立科学博物館名誉研究員）】

2004年、小笠原沖の深海で、世界で初めてダイオウイカの生きている姿を撮影することに成功。2006年には実際に生きたダイオウイカを釣り上げ、その衝撃的な映像で世界を驚かせる。2007年、ニューズウィークの「世界が尊敬する100人の日本人」に選ばれる。2012年7月、NHK、ディスカバリーチャンネルと国立科学博物館の共同プロジェクトでダイオウイカの生態映像の撮影に成功。2013年1月に「NHKスペシャル」で発信され、世界中を驚愕させる。2014年7月、海洋立国日本の推進に関する特別な功績分野で、内閣総理大臣賞を受賞。



テレビの青春・ウルトラマン誕生のすべて

10/22 (日) 14:00 ~ 16:00 女性総合センター

*詳細は4ページをご覧ください。

ウルトラマン放送開始50周年。

往年の「ウルトラQ」(1966)、「ウルトラマン」(1966)の監督・脚本を務めた飯島敏宏さんを講師にお迎えします。ご自身で編集されたDVDを見ながら昔を思い出し、楽しいひと時を過ごしましょう。お子さんも一緒にぜひどうぞ！



「きらり・たちかわ」10年の歩みと深水雅一郎展

10/3 (火) ~ 8 (日) 柴崎学習館

本誌でご紹介した「きらり・たちかわ」の表紙デザイン画の展示と深水雅一郎さんの作品展を開催します。

この機会にぜひご来場ください。



市民交流大学10周年パネル展

■立川市役所 1階多目的プラザ
10/10 (火) ~ 16 (月)

■女性総合センター 1階ギャラリー
10/17 (火) ~ 22 (日)

立川市公民館から70年

「多摩の公民館運動のあけぼの」(仮)

10/28 (土) 12:30 ~ 16:30 柴崎学習館

にんげんだもの 父・相田みつをを語る

11/11 (土) 14:00 ~ 16:00 女性総合センター

講師：相田一人さん(相田みつを美術館 館長)

*詳細はきらり・たちかわ秋号に掲載予定

市民交流大学は今年10周年を迎えます。

約70年前に、中央公民館(柴崎学習館の前身)が、多摩地域で全国的にも早期に設立され、公民館運動の輝く星の一つでありました。

当初より公民館は、まちづくり、学びの拠点として多くの市民の集いの場でした。

行政と市民が一緒に作り上げる市民交流大学は、他地域には見られない生涯学習の仕組みを持っています。私たち市民推進委員会は、その一翼を担い、「学んだことを生かしてまちづくり」を合言葉に誇りを持って活動しています。

たちかわ市民交流大学市民推進委員会 会長 真壁 繁樹